

# チューリヒからメッセージ

……………日本の薬剤師の方々が、渡航医学の様々な面に関係されるよう、励ましたいと思います。多くの場合、渡航医学上のアドバイス、薬剤投与（抗下痢薬、抗マラリア薬）、ワクチン接種などにおいて、薬剤師は重要な立場に位置づけられます。薬学を専門とし、ワクチン接種や薬剤処方の際に、剤形、忍容性、禁忌、可能性ある相互作用などに関して専門的なアドバイスをすることができます……………



Prof. Dr. Patricia Schlagenhauf, PhD  
WHO Collaborating Centre for Travellers' Health /  
Epidemiology, Biostatistics and Prevention Institute /  
University of Zurich  
Editor-in-Chief, Travel Medicine and Infectious Disease



Impact factor 2017: 4.450